

我孫子市消費者の会

お知らせ

2009年3月18日 第34期 No.12-393号

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syouthisyanokai.com/>

会員継続のお願い

毎年この時期のお知らせを書く頃は、春の陽差しに誘われるように、ユキヤナギが白い枝を垂れています。今年は暖冬の影響で桜も早いようです。日本の春はやはり桜があつていいですね。お元気ですか。

4月、消費者の会は35期を迎えます。新年度も一緒に活動して下さるようお願いいたします。

会費納入書に年会費千円を添えて、ご近所の役員、運営委員へ3月末までにお届けください。期日までにお申し出がない場合、継続して下さるものと判断して事務処理を進めます。ご了承ください。また、新しいお友達を是非お誘いください。郵送会員の方は、和田またはご近所の役員へ。

来年度から3年間の市の団体活動補助金も交付されることになりました。貴重な税金をいただくのですから、活動も活発に、市民のためになるよう力を合わせましょう。

総会の予定

4月27日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター第一会議室

今年は、大きな部屋が取れなかったので、公開講演会はありません。

消費者の会の会員は、市民団体やボランティア団体の代表や重要メンバーの方が多いと言う特徴を持っています。また、会として役員を出して参加している団体もあります。

普段の定例会ではなかなかお話を聞くことが出来ないのです、総会行事終了後、それぞれ

が関わっている団体の現状をお話いただき、みんなで活動を理解し、それぞれが出来るところで応援できたらいいと思っています。例えば、ふれあい弁当の会・ふれあいサロン・ふれあい工房・一粒の麦・まどか・エスポワールわが家・高齢社会への対応を探る会・美しい手賀沼を愛する市民の連合会・我孫子女性会議・エコピュアあびこ・石けん利用推進協議会・我孫子朗読の会等々。まだまだあるようです。4月の「お知らせ」でもう一度書きますが、是非ご参加ください。

4月定例会のご案内

4月6日(月) 13:30~16:00

我孫子南近隣センター・8階 調理室
21年度の活動や総会準備の話し合い

消費生活展終了

今年は2日間で、900人ほどのお客様を迎えました。地球環境には皆さんの関心が高いので、熱心にパネルを見ていただけたように思います。パネルシアター、アクリルはたき作りなどに参加して下さった方も多く、会場のあちこちで、会話ははずんでいました。

参加者に一言エコメッセージを書いてもらい、会場に貼りました。概要を加藤さんがまとめてくれましたので、裏面に印刷します。お読みください。こうして自分の思いを書くことで、継続していく意志の確認が出来たものと思います。

当日の冊子を配布します。じっくりとお読みください。既にもらっている方は、お友達や離れて暮らす家族の方へあげてください。

市民活動フェア終了

今年の市民活動フェアは市民活動団体に企業・学校・福祉作業所等が加わり、105団体が参加して開かれました。団体数が増えたため、3会場で行い、シャトルバスが結びました。一般の市民はそれぞれに回って楽しむことが出来たのでしょうか。

消費者の会はアビスタ会場、パネルシアター「お米を食べて田んぼを守ろう」を午前中、2回上演し、各回10数名の方が見てくださいました。そして地産地消の会と一緒にお赤飯（おにぎりでなかったのが残念）の販売もしました。

まちづくり分科会では同じテーマで2団体が協力し、おにぎりレシピのコンクールと調理実習をしました。分科会の中のコラボレーションが今年の特徴でした。

高橋友美さん達のパネルシアターは、地産地消、自給率アップ、健康食などという、現代の問題意識とマッチして、広がりを見せています。

加工食品の原産国表示

先月もちょっと書きましたが1月28日、千葉県農政事務所において、農林水産省 表示企画班から、加工食品の原産国表示についての意見聴取がありました。

現在加工食品に原産国表示があるのは24食品群だけです。昨年の産地偽装の多発で、農水省はもっと表示をする食品を増やすべきかどうか、消費者や製造者の意見を聞きたいとして開かれた会でした。

そもそも、1988年に「遺伝毒性を考える集い」としてこの表示運動をしたときの最大のテーマは「優良誤認」で、消費者が損をするという、単純なことでした。中国産の梅を使っても、最終加工を紀州ですれば「紀州産梅干し」。タイ米が原材料でも、新潟で加工すれば、「新潟産せんべい」がまかり通っていた時代です。農林水産省、公正取引委員会へ現物を持ち込んで「原料原産国の表示」を求めました。2000年にやっと一部の加工食品について表示が義務づけられたのです。

それを拡大することに異存がある筈はありません。全面的に表示をして欲しい、消費者は表示によって食品の内容を知るのだ、と。

会議の最後、「今まで7県で意見聴取をしたが、これほど強く実施を求められたのは初めて」と課長補佐のことば。私は愕然。昨年相次いだ偽装事件も、結局は事業者が不当な利益を得るためだったことがはっきりしています。消費者が諦めたら世の中は良くならないでしょう。偽装をしたら企業が成り立たないと認識されるまで、徹底的に対処すべきと思いました。

平和事業について

来年の65周年記念に、体験記等の冊子をつくることで、既に募集していますが、消費者の会で2001年に作った「戦争の記憶」に書かれた方は、是非もう一度書いてくださるよう委員会から依頼を受けました。もちろんその他の方もよろしく。

麻の実会の公開講演会

3月30日（月）14:00～16:30 あびこ市民プラザで、「がん闘病体験公開講演会」が開かれます。基調講演は「免疫力を高めてがんを防ぐ」川上千里さん（消費者の会でも講演していただいた方）。会員の長谷川道子さん、松本喜代子さんも闘病体験を語られます。ご参加ください。

我孫子ゴルフ倶楽部の観桜会

3月30日（月）10:00～15:00 雨天中止
我孫子の景観を育てる会の主催で、特別にゴルフ場を開放していただきます。1000円。
問い合わせ 090-6034-9149



・・・ キリトリ ・・・

会費納入書

我孫子市消費者の会第35期年会費1,000円を納入します。

氏名

住所

電話